

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator・Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文の機種・タイプと同じテンプレートでご入稿ください。テンプレートがご注文内容と異なる場合、再入稿となります。また、最新バージョンのテンプレートをダウンロードしてご入稿ください。
- 印刷は手作業で行なっておりますため、若干の印刷ズレが出る場合がございます。端までのデザインは、必ず「塗り足し」ライン(水色の線)までデータを伸ばしてください。
- データのカラーモードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、すべてCMYKに変換しての印刷となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
- 本体は透明ですので、デザインを透かしたくない部分は、「白ベタ(K100%)」レイヤーに白ベタ印刷をご希望の箇所を「K(ブラック)100%」の塗りで配置してください。詳しくは2ページ目をご覧ください。

Illustrator でのデータ制作

- フォントは必ずアウトライン処理を行ってください。
- データに画像を使用した場合、「埋め込み画像」「リンク画像」どちらかで配置してください。
「リンク画像」で配置する場合、ご入稿の際、リンクしている画像も送っていただく必要がございます。
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダ内に同梱してください。
- 配置される画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi (推奨は350dpi) を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。

Photoshop でのデータ制作

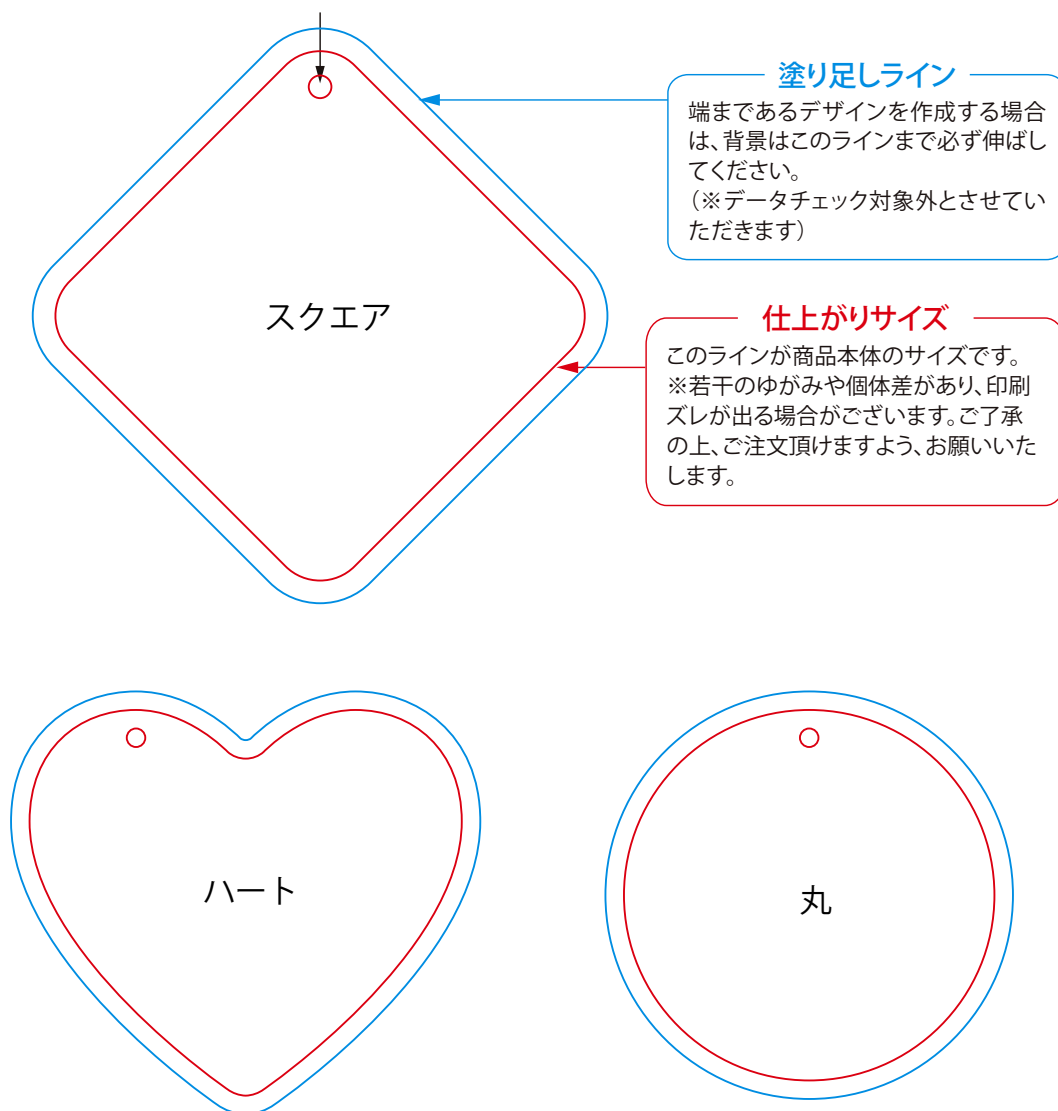
- フォントは必ずラスターサイズを行ってください。
- レイヤーは結合せず、PSDデータのままだご入稿ください。
また、レイヤー名に(入稿時非表示)と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラーモードをRGBに変更しないでください。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は変更しないでください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

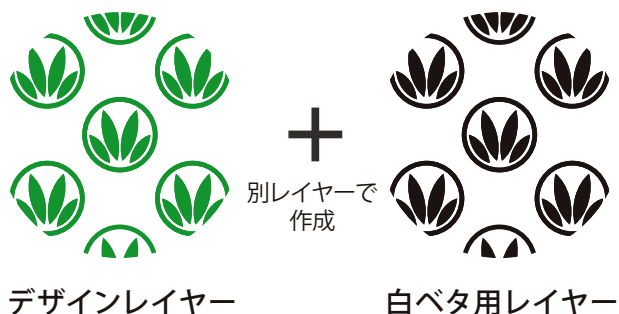
テンプレートデータの各項目について

ストラップ穴 絵を抜かずにデザインしてください



○白ベタデータ作成のワンポイントテクニック

デザイン上、部分的に白ベタの印刷をご希望の際は、以下の方法でデータを制作の上、ご入稿の際、指示事項欄に「アウトラインパスあり」および「部分白ベタあり」と明記してください。



Illustrator でのデータ制作

テンプレート内の「白ベタ(K100%)」レイヤーに、白ベタの塗りたい範囲のアウトラインパスを必ず「K100%」で作成ください。

Photoshop でのデータ制作

ご入稿データ内に白ベタを塗りたい型の作業用パスを作成していただくか、「白ベタ配置(K100%)」レイヤーに白ベタ範囲をK100%塗りつぶしでご指定ください。

※白ベタ指定に半透明やぼかしは使用しないでください。
再入稿の対象となりますのでご注意ください。